

《 谷 中 地 区 町 会 連 合 会 》

日時：2月28日（月） 午後2時から（会 場：谷中区民館）

◇老朽化した建物の保存・活用について

質問	回答	対応
<p>言問通り沿いの上野台地の入口に立つ古家。浅草方面から上野公園・谷中・根津・本郷への峠の道しるべとして、タクシーやドライバー、散策の人々にとってもありがたい存在です。</p> <p>およそ100年はたっている建物で、マンション等コンクリートの家々が多くなっている現代、私たち町会にとっても重要な拠点で、町会の人々との交流・連結場所として、また町会の備品の保管場所として現在借りています。</p> <p>少人数での会議なども古い日本家屋ならではの雰囲気の中、この家の主の老猫も交え無理なく和やかに自然な形で進められ、町会運営に大いに役立っています。</p> <p>老朽化した建物を手直ししながら保存できるような、今までにない仕組みを作っていただけないでしょうか。アドバイスをお願いします。</p>	<p>区では現在、古い日本家屋ということで補助を行う制度はありませんが、首都直下地震等による建物倒壊等の被害を最小限に抑えるため、昭和56年以前に建てられた住宅の耐震改修工事に対する助成を行っています。</p> <p>もし、町会事務所として活用されるのであれば、既存の建物を購入する代金の経費の一部を助成します。</p> <p>今後、建物をどのようにしていきたいかなど、家主さんにご相談していただきたいと思っています。</p> <p>町会事務所の助成等については区民課、お話の家屋の今後については地域整備第三課にご相談いただければと思います。</p> <p>※令和4年3月、地域整備第三課より町会に町会事務所の助成等の説明を行いました。</p>	—

◇通学路の再点検について

質問	回答	対応
<p>千葉県八街市の通学路の事故の教訓から質問します。</p> <p>忍岡小学校までの通学路には、歩道もありますが、歩道もガードレールもない道、路側帯のみ、それすら無い道もあります。そのような道路で通学している児童の安全確保のために、通学路の再点検などの配慮をお願いします。</p>	<p>令和元年5月に滋賀県大津市で歩道を通行中の園児らが死傷した事故を受け、未就学児の移動経路125箇所、児童生徒の通学経路76箇所について、学校園を含む関係機関と合同点検を実施し、すべての危険箇所に注意看板や防護柵の設置など対策を行いました。</p> <p>また、令和3年6月に千葉県八街市で児童らが死傷した事故を受け、改めて各学校園に交通安全指導を依頼しました。そして、新たに危険と感じる場所について54箇所の報告があり、学校園、国、都、警察、関係所管と連携し合同点検を行い、学校園による交通安全指導の徹底など対応を実施しています。</p> <p>なお、忍岡小学校までの通学路では、危険と感じる場所について、令和2年度に4箇所、今年度新たに1箇所報告があり、学校による児童への安全指導を行いました。</p> <p>引き続き、児童生徒園児の安全を確保し、交通安全を徹底してまいります。</p>	○

◇防犯灯の設置について

質問	回答	対応
<p>既設の防犯灯の灯りが届かない暗がりの解消について質問します。</p> <p>昨年、既設の電柱を利用して新たに設置していただいた防犯灯は、コンパクトですが広角で非常に明るいものでした。</p> <p>設置場所の問題があると思いますが、他の場所にも電柱を増やさずに同じような防犯灯の増設、もしくは付け替えができないでしょうか。</p>	<p>区では私道の夜間の安全を確保するため、防犯灯の設置助成を行っています。防犯灯には電柱に取り付けるものと、単独でポールに設置するものがあり、新設や改修を行う場合は、町会と区で立会いの上、申請をいただければ、町会の負担なしで設置することができます。</p> <p>電柱を増やさずに同じような防犯灯の増設、または付け替えをするには、設置間隔など地域ごとの状況がありますので、確認し、担当の土木課から会長に連絡します。</p> <p>※令和4年3月、会長に私道防犯灯設置助成制度の説明を行いました。（土木課）</p>	◇

◇独居老人の安否ケア確認活動の取り組みについて

質問	回答	対応
<p>本町会では独居老人の安否ケア確認活動として、民生委員と友愛訪問員による協力体制の形成や、真島クラブと連携し独居会員情報の共有化、スマホLINE利用の学習会の実施を考えています。</p> <p>そして、コロナ禍で外出を控え、足腰が弱まり、会話が極端に減少している独居老人の方々に、LINE等の機能を活用し、ヒューマンリレーションを新規に構築することで、孤独化・孤立化から脱却していただく手立てとしたい。共助の新時代のあり方として町会を単位として構築したいです。</p> <p>区とも連携を図り実現に向けて可能性を探りたいと思っておりますが、現在、区では独居老人に対しどのような支援を行っているのか、さらに上記の町会の取り組みを実現するために区からどのような協力をいただけるか教えてください。</p>	<p>区では、ひとり暮らしの高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、令和4年度に、離れて暮らす家族とテレビ電話でコミュニケーションがとれる「コミュニケーションロボット」の購入費用の助成を開始します。</p> <p>そのほか、急病などの緊急事態時には、専用通報機から発報することで看護師等が待機する民間の受信センターにつながり、状況に応じて救急車の要請や安否確認の人員派遣を行う「民間緊急通報システム」を実施しています。希望者には健康相談や定期的に電話をいたします。申込みについては、担当の高齢福祉課にご相談ください。</p> <p>また、スマホをお持ちでない方や初心者の方を対象に、スマホの基本操作等を学習する講座を実施しています。毎年実施しており、開催する際は、広報たいとうや区公式ホームページでお知らせします。スマホを利用した学習会の実施を考えているとのことですので、操作などに不慣れな方がいましたら、生涯学習課が実施するスマホ講座をご活用ください。</p> <p>区としてはこのような取り組みとあわせ、今後も町会や民生委員、警察署など様々な事業者と協力して、地域全体で高齢者の見守りを行ってまいります。</p>	<p>—</p>